

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九州電力の思いです。

は次の4つに挑戦しつづけます。

3 九州とともに、そしてアジア、世界へ。

私たちは、九州の皆さまとともに、子どもたちの未来や豊かな地域社会を考え、行動していきます。そして、その先に、アジアや世界をみます。

4 語り合う中から、答えを見出し、行動を

私たちは、人間の持つ可能性を信じ、個性を尊重し合い、自由・活発に語り合う中から、明日につながる答えを見出し、行動していきます。

- 九州電力では、
 - ・コンプライアンス経営の推進
 - ・情報公開の一層の推進
 - ・環境経営の推進
 - ・人権の尊重と働きやすい労働環境の整備
 - ・安全第一主義の徹底
 - ・地域・社会との共生
- の6項目を中心に、CSRに取り組んでいます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。
http://www.kyuden.co.jp/csr_index/



電気についてのご用命は

Blank box for electricity service requests.

■リーフレットについてのご意見・お問い合わせ先
九州電力株式会社 総務部CSRグループ
〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82 TEL/FAX:092-726-1564
Email:csr@kyuden.co.jp



私たちのCSR活動をお知らせします

～環境にやさしい事業活動と地域との共生に向けて～



ずっと先まで、明るくしたい。

この思いの実現に向けて、私たち

1 地球にやさしいエネルギーをいつまでも、しっかりと

私たちは、お客さまに毎日の生活を安心して送っていただけるよう、エネルギーや環境に関する豊富な技術や経験をもとに、世の中の動きを先取りしながら、地球にやさしいエネルギーをいつまでも、しっかりとお届けしていきます。

2 「なるほど」と実感していただくために

私たちは、お客さまの信頼を第一に、さまざまな声や思いをきっちり受け止め、お客さまに楽しさや感動をもって「なるほど」と実感していただけるようなサービスでお応えていきます。

注：省エネルギーセンター「省エネ大辞典第三版」の「家庭の省エネ大辞典」の省エネ試験値を基準に算定。
CO2排出原単位は、0.348kg-CO2/kWh(国が定めた「事業者別排出係数の算定方法」により算定した当社の2008年度実績値(CO2排出クォリティー反映後))を使用。

エコユート UTILITY
自然エネルギー(空気の熱)を取り込んでお湯を沸かすため、少ない電力で済むヒートポンプ式給湯器。

冷蔵庫 KITCHEN
ものを詰め込み過ぎないようにしましょう。
CO2削減量 **15.3kg-CO2**
年間消費電力 43.84kWhの省エネ
詰め込んだ場合と、半分にした場合との比較

IHクッキングヒーター KITCHEN
熱効率率が90%と熱ロスが少ないのが特徴。周囲の空気を暖めないのと、冷房の省エネにもつながります。

エアコン LIVING
冬の暖房時の室温は20℃を目安にしましょう。
CO2削減量 **18.5kg-CO2**
年間消費電力 53.08kWhの省エネ
外気温6℃のとき、エアコン(2.2kW)の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間:9時間/日)

テレビ ■液晶の場合 LIVING
テレビを見ないときは消しましょう。
CO2削減量 **5.2kg-CO2**
年間消費電力 15.00kWhの省エネ
1日1時間テレビ(20インチ)を見る時間を減らした場合※テレビの種類や画面サイズにより、消費電力は異なります。一般的にサイズが大きくなると、消費電力が大きくなります。

トイレ TOILET
使わないときはふたを閉めましょう。
CO2削減量 **12.1kg-CO2**
年間消費電力 34.90kWhの省エネ
ふたを開けた場合と、開けたままの場合との比較(貯湯式)

地球にやさしい暮らしを始めましょう。

九州各地で様々な活動を行っています。

①少年ソフトボール大会 (福岡支店)
②伝統工芸作品展と陶芸教室 (北九州支店)
③お茶の間イベント (佐賀支店)
④九州ふるさとの森づくり (大分支店)
⑤なごさきへロー選手権大会 (長崎支店)
⑥まちづくりシンポジウム水俣 (熊本支店)
⑦ヨガ教室 (鹿児島市)
⑧ふれあいコンサート (宮崎支店)

魅力ある地域づくりに向けて

九州電力では、電気の供給面・使用面の両面から低炭素社会の実現に向けた取組みを進めています。



◆原子力発電の推進
 運転時にCO₂を排出しない原子力発電所の安全・安定運転を行うとともに、川内原子力発電所3号機増設計画等を着実に進めます。



◆火力発電の高効率化
 火力発電所の発電効率を向上させるための取組みを進めています。



◆再生可能エネルギーの積極的な開発・導入
 風力、太陽光、地熱等の再生可能エネルギーの積極的な開発、導入を進めます。

運輸面でのCO₂排出削減
 社用車の電気自動車への切り替えをはじめ、電気自動車普及に向けた技術開発やインフラ整備に取り組んでいます。

離島マイクログリッド
 内燃力発電(ディーゼル発電)を中心にまかなっている離島の電力供給について、太陽光、小型風力と蓄電池を併用する「マイクログリッドシステム」についての実証試験を行っています。

変電所
 送配電ロスの低減

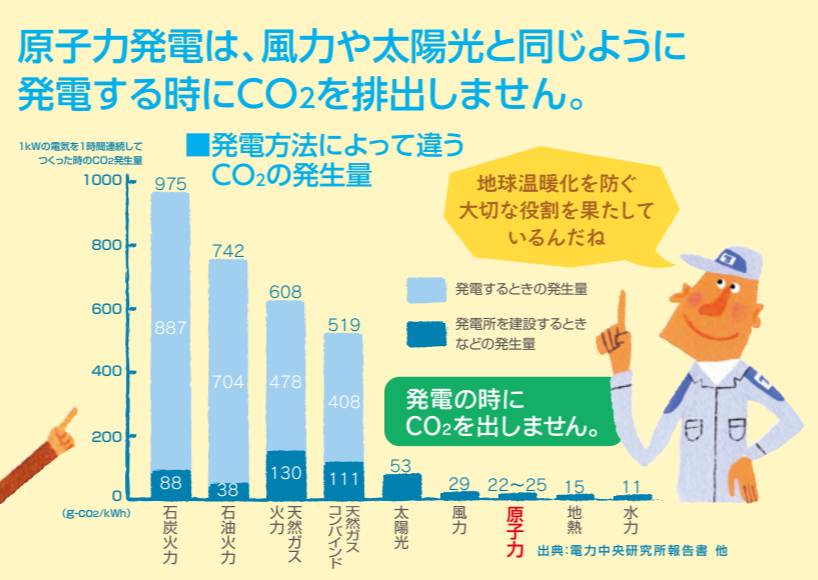
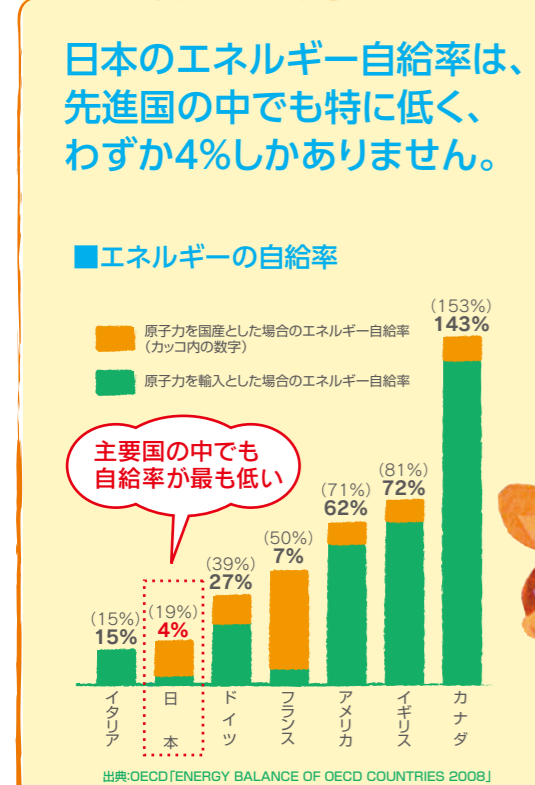
送配電ロスの低減
 発電所で発生し、お客さまのもとに届くまでに送電線や配電線で失われる電気の低減に努めています。

お客さまのCO₂排出抑制への貢献
 エコキュートの普及促進や省エネ情報の提供などにより、お客さまのCO₂排出抑制に貢献していきます。

事務所における省エネ・省資源
 当社事務所への高効率照明器具の計画的導入など、省エネルギー活動に取り組みます。



お客さまに毎日の生活を安心して送っていただくため地球にやさしいエネルギーをいつまでもしっかりとお届けします。



川内原子力発電所の3号機の増設について、地元の皆さまのご理解をいただくために、積極的に理解活動をすすめています。

将来を見すえた取組みも進めているんだよ




原子力発電所はみんなの安全を第一に考えて作られています。

原子力発電所では、異常や事故が起きても、ちゃんと安全が守られるように、何重もの安全対策をとっています。

■放射性物質を閉じ込める5重の壁

- 第5の壁: 原子炉建屋(厚さ約1mのコンクリートの壁)
- 第4の壁: 原子炉格納容器(厚さ約4cmの鋼鉄製の容器)
- 第3の壁: 原子炉容器(厚さ約20cmの鋼鉄製の容器)
- 第2の壁: 燃料被覆管(ペレットを包む丈夫な金属の筒)
- 第1の壁: ペレット(ウラン燃料を焼き固めたもの)

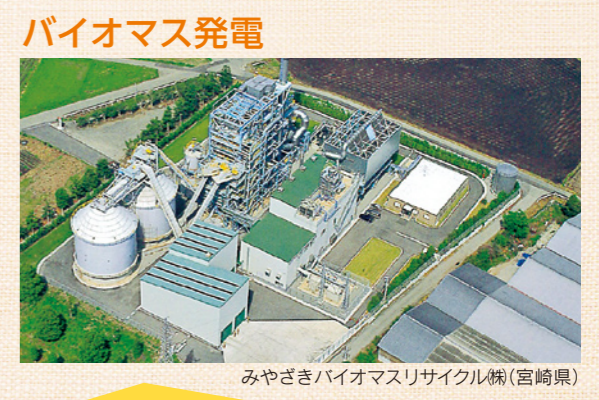
原子力発電所では、放射性物質(放射能)が外に出ないように、いくつもの壁を設置しているんだ。

止める: 地震が起きた時や異常を発見した時は、原子炉が自動的に止まります。

冷やす: さらに、事故になった時は原子炉の炉心を冷やします。

閉じ込める: 放射性物質を外に出さないよう、5重の壁で閉じ込めます。

再生可能エネルギーの開発・導入に取り組んでいます。



風力や太陽光にも積極的に取り組んでいるんだね

